

島田市金谷泉町公園愛護会の活動紹介

金谷泉町公園愛護会は、平成 26 年に島田市金谷泉町自治会内に設立されました。

公園愛護のみではなく、自治会活動内のコミュニケーション活動を担い、町内の公園の清掃、管理を行っています。会員数は、一般会員が 10 名、自治会町内の各団体会員を合わせると 100 名を超えます。金谷泉町内には大小 6 カ所の公園があり、地域住民の憩いの場となっています。特に往還下公園（泉町ふれあい広場）は広さも最大であり、ブランコ、滑り台、アスレチック遊具が整備され駐車場も広いため、幼児から小学生が連日遊びに来ています、多い時には 100 人を超える時もあり、地域住民のコミュニケーションの場になっています。公園愛護会も往還下公園が主な活動拠点になっています。

8 月 1 日の公園愛護デーには、幼児、小学生、中学生、大人の地域住民 100 人以上が公園のごみ拾い、草取り、花壇作りに参加してくれます。秋と春には花壇に球根を植えたり、種をまいて、公園に遊びに来る人の目を楽しませています。

令和 3 年度で、10 年目を迎えますが、一般会員の入会が少なく苦慮しています。

代表 戸塚康之



写真は島田市公園愛護デー（8月1日）の様子

